

1975年室蘭市生まれ。札幌市出身。大学卒業後、大手学習塾で講師を務め、その後結婚出産を経て、2008年から現法人に就職。子供の健全育成を目的とした事業を展開し、「地域人材の育成」など、これからの社会や地域が抱える課題の解決に向け、自治体からの委託事業なども受ける。



NPO 教育支援協会北海道

日本の将来を担う子どもたちの健全育成と、
そのために必要な教育改革の実現を目指して！



子どもの学びを豊かにする放課後の取組を全道に広げたい

きっかけ

出産を契機にハードな塾講師を退職し、このまま専業主婦でもいいかなと思っていたのですが、子育てセミナーで出会った人から、英語のスキルを活かしたらと誘われたのがきっかけ。自分の得意とするものは自分では意識していなかったのですが、家族などの周りからの後押しで気付くことが出来ました。塾講師の経験を活かして、学校での外国語活動の補助を行うに当たり、教育支援協会が行う「指導員養成研修」を受講したのがきっかけで法人に就職しました。活動の運営を支えるたびに、その意義や重要性を感じ、徐々にディレクターとして事業企画や調整を行うようになりました。

満足度

この活動を理解して協力してくれている人に、現場で日々いろいろなものを共有していく中で、「この活動をやってよかった」という人生が豊かになったと感じてもらえることが、うれしいですね。放課後活動に来ている子ども達の笑顔もうれしいですが、こういった社会教育は関わり合いのある全ての世代がハッピーであることが大事だと思っています。あと、放課後に楽しく英語を学べる「放課後イングリッシュ」事業など、子供たちの生き生きと活動する様子を見られることも楽しみの一つですね。そのためにも、ちょっとでも「いい」と思ってもらえる人にも関わってもらえるような緩やかなくくりでいたいと思っています。

苦労

活動自体はあまり苦労とは感じていないですね。営利団体とは違う NPO では、自分自身が活躍することではなく、一人でも多くの子どもたちが輝くことと、それに関わる人たちの生活が豊かになることが大切なので、この活動に関わってくれる人をどうやって増やすかについては、日々悩んでいます。「どうやったら全道に広がるのだろう」「子育てや介護、定年後など、いろんな人生のステージにいる人に、興味を持ってもらい、無理のない範囲で活動してもらうにはどうしたらいいだろう」ということを、常に考えながら活動しています。

これから

十勝を中心に札幌などで活動していますが、現在、関わりがある自治体が 25 市町村あります。これを北海道全部に広げて、誰でもこの活動に参加できるようにしたいですね。そして、支援者や理解者の輪を広げ、子どもの学びを豊かにするための取組が全道に行き渡ることが目標です。NPO なので、自ら積極的に広告してはいませんが、口コミや紹介などで、新しい自治体などから声をかけてもらうことが増えてきて、自分たちが取り組んできたことが広まっていることを感じていますので、これからも引き続き頑張っていきたいと思っています。

自分が自分をどう見るかだけでなく、社会が自分をどう見るかという視点を持てば、可能性はますます広がっています。そのためにも、どんどん外に出て、たくさんの人とつながり、新たな自分を発見してほしいです。